

ブルーベリーの夏 生産日本一は東京都！

国産ブルーベリーの収穫が本格化してきた。生産量のトップは意外にも東京都。商業生産は50年ほど前に小平市で始まり、現在は八王子市や町田市、練馬区などでも盛んだ。

ブルーベリーは目に良いとされる成分「アントシアニン」を含むことで有名だ。そこに目をつけた農家が生産を始めたとされる。小平市によると「ブルーベリーの父」と呼ばれる東京農工大学の故岩垣駿夫教授が日本の気候に適したブルーベリーを米国から取り寄せたのがきっかけとなったという。**西武新宿線の花小金井駅前には「ブルーベリー栽培発祥の地 こだいら」と書かれた標柱が立つ。**質のいいものは糖度18度程度と、メロン並みの甘さがある。「全体がきちんと黒っぽく、白い粉がまとわりついているものが新鮮」と、小平市産業振興課の担当者は話す。

現在、都内の食品店の店頭には静岡県産が100グラム398円前後で並ぶ。今後、長野県など他の産地でも出荷が本格化する。都内産の出荷の最盛期は例年7月中旬～8月上旬だ。

ブルーベリーの生産量日本一！？ 東京都を代表するフルーツといえば「ブルーベリー」。東京都の収穫量は約313トンで2位の茨城県（304トン）を抑えて、堂々の第1位（2015年農林水産省統計）

当然ながら、**ブルーベリー栽培発祥の地・小平市**を含め、多摩で生産・・・と思いきや、**最近練馬区が比較的狭い耕地でも栽培できるブルーベリーの観光農園を推進**して、現在**30件ほどのブルーベリー園**がある。

練馬区内でブルーベリー農園 30園が開放

練馬区内には約30か所のブルーベリー観光農園があります。6月下旬から9月の期間で開園し、摘み取りを楽しむことができます。



ブルーベリー摘み取り料金は200円（100グラムまで、全園統一）。パック販売は300円（100グラム）。開園日・開園時間は農園によって異なる。9月中旬まで開園予定。



日本にブルーベリーが導入されたのは高度経済成長期がはじまる1951年、昭和26年の頃。当時の農林水産省北海道農業試験場が、アメリカからハイブッシュブルーベリーを導入したのははじまりです。

いっぽう温暖な地に対応するラビットアイブルーベリーは、1962年（昭和37年）に東京農工大学農学部にて研究がはじまりました。

のちに「日本のブルーベリーの父」といわれる岩垣駿夫（いわがきはやお）先生が同大学に着任し、品種特性、受粉、結実、繁殖に関する基礎研究を行いました。現在も東京農工大学農学部構内には、日本で最も古い大株のブルーベリーが育っています。

東京農工大学での研究栽培をする中で、東京の気候にも合い経済栽培の可能性が見え始めた頃、岩垣先生の教えを受け継いだ卒業生「島村速雄」氏がブルーベリーの栽培を自宅農園でスタートしました。これが、民間でのブルーベリー経済栽培のはじまりとなり、日本発のブルーベリー農園「島村ブルーベリー園」が東京都小平市に誕生しました。島村ブルーベリー園では、ラビットアイ系品種のティフブルーの栽培に熱心で次第に栽培技術の頂点をきわめていきます。それは、今でも岩垣先生の「ブルーベリーは加工原料ではなくフルーツだ。輸入ブルーベリーに負けない“本物”を作ろう」という信念が深く受け継がれているといえます。

1971年（昭和46年）からブルーベリーを栽培している長野県信濃町にある「伊藤ブルーベリー農園」。ここが北部ハイブッシュ系ブルーベリー園としては日本初の農園です。伊藤農園は標高650m～750mの寒冷地。土壌は通気性にすぐれた火山灰土壌で、北部ハイブッシュ系ブルーベリーに適した酸性です。

東北でのブルーベリー栽培は岩手大学農学部 滝沢農場が深く貢献しています。そして1975年（昭和50年）に岩手大学農学部に新設された果樹園芸学講座が、東北地方のブルーベリー栽培の大きなきっかけとなりました。

翌年、長野園芸試験場から横田清氏が赴任となり、後輩の小池氏が50本のブルーベリー苗木を寄贈。その苗木が東北のブルーベリー栽培の基礎となりました。

その数年の間、東北はひどい冷害に見舞われ、農業だけではなく全体が暗い雰囲気にも包まれていた中、ブルーベリーだけは、毎年健全に成長し実をつけました。そういったことから、冷害対策作物としてのブルーベリーに着目し、1980年に一関市で公開講座を開催。それをきっかけにして研究会が発足され、徐々に生産量も上がり、東北地方ではじめてのブルーベリー農家が誕生したのです。

そして1984年に開催された公開講座では、岩手県内だけでなく東北各県から180名にも及ぶ参加者がありました。これを契機に青森県南郷村や中里町、山形県羽黒町、宮城県若柳町、秋田県本状氏など、現在の東北地方の主な産地が誕生していったのです。なかでも山形県鶴岡市羽黒町の鈴木農園は、東京ドーム2.5個ぶんの広さに10000本を誇る日本最大規模のブルーベリー農園です。